

宮城野区選出

ふれあい通信 春号

仙台市議会議員

松本由男

市政報告

新型コロナウイルスを乗り越えよう!!
“こういうときこそ基礎・基本!”



◎発行人/松本由男(仙台市宮城野区)

〒983-0036 仙台市宮城野区苦竹1丁目8-13(事務所)

Tel.022-355-8644 Fax.022-355-8645

TOPICS トピックス

1 各種手続きが延期、中小企業等支援があります。

新型コロナウイルス感染症対応に伴い、確定申告や免許申請等の手続き期限が延長されます。また、各種中小企業支援施策がなされます。詳しくは、区役所・市役所・関係機関にご相談ください。

2 引っ越しシーズンの手続きをお忘れなく。

引っ越しごみ、し尿くみ取り、小・中学校の転校・入学、住民異動届・医療費助成等・原動機付自転車の手続き、電気、ガス、水道等の手続きは、各区役所や各事業者で行ってください。

3 スプレー缶やカセットボンベは、穴あけ不要になりました。

3月1日から排出ルールが変わりました。中身を使い切ってそのまま、週1回の指定曜日にごみ集積所へ排出ください。

4 狂犬病予防注射と登録をしてください。

注射は、4月から6月の間、登録は生涯1回です。動物病院または集合注射会場で処置してください。人が狂犬病にならないために狂犬病予防法に基づいて行われています。

5 「地球温暖化対策等の推進条例」が4月1日から施行されます。

6 市バスのダイヤ・経路が4月1日から変わります。

活動報告 私の強みとする総合的な危機管理の視点及び市民目線の政策提言により、市長執行部から前向きな答弁を得ました。

議会での一般質問等【第3定例会:9月】

Q1 本市として千葉県の台風15号を踏まえた教訓を生かすべきである。

Q2 これまでの仙台平野の平均的な治水対策の考え方から、下流地域の集中的な治水対

策に抜本的に変更すべきである。

Q3 本市の公共施設の管理コストは、厳しい財政状況及び社会構造の変化の中であって、毎年33億円にも及ぶ。公共施設の総合的な管理を計画的に推進すべきである。

- Q4 本市の低投票率の危機的状況を踏まえ、義務教育段階からの主権者教育にも力を注ぐべきではないか。

議会での一般質問等【第4定例会:12月】

- Q1 令和元年東日本台風(台風19号)の徹底した検証により対応策を講じるべきである。
- Q2 ヒアリ対策は、港湾のみではなく内陸部も取り組むべきである。
- Q3 法定受託事務の自衛官募集事務に係わる情報の開示を他都市のように行うべきである。
- Q4 複雑多岐にわたる社会情勢の変化に対応するため、約30年間活用されていない「仙台市顧問及び参与の設置に関する条例」を積極的に活用すべきである。



議会での一般質問等【第1定例会:3月】

- Q1 本市の実効性ある国民保護のために、市政方針への追加、市民や学校への普及啓発、危機管理組織の見直し、災害用BCPとの一体化、市独自の訓練実施、消防団員の確保、ボランティアとの連携、物資の備蓄、政令指定都市の連携、医療機関等との連携及び公共施設の備え等を平素から実施すべきである。



- Q2 本市の副市長定数条例は「副市長は3名とする」となっているにも関わらず、欠員の1名は3年目に入る。危機管理、自治法及び予算計上(約2千万円)の観点から問題があり、条例を改正するかまたは早急に選任すべきである。
- Q3 昨年は、道路照明灯の手続き誤りにより約3千4百万円の損失を与えた。新年度の予算案によると、各区・支所の市街灯電気料の予算計上の考え方が不揃いである。市長部局として各区等に対し積算の基準を示すべきではないか。
- Q4 新年度の森林環境譲与税1億2千万円のうちの半額が用途不明確であり、明確にすべきである。また、森林・林業に関わる業務量増大を予期し、専門人材の育成を図るべきである。



上記Q1の答弁は、[仙台市議会 松本由男](#) でチェック!!

当面の活動の焦点

1. 新型コロナウイルス感染症対応

- ・感染拡大防止、医療崩壊防止
- ・収束も見据えた中小企業支援対策
- ・学校の臨時休校によって生じる課題への対応並びに市民への支援対応

2. 令和元年東日本台風(台風19号)を踏まえた水害対策

- ・特に、新田・田子・仙石・福住町・福田町・高砂・岩切・白鳥団地等の抜本的な内水対策
- ・西原・蒲生雨水・排水ポンプ場のポンプ増設等
- ・現在の施設、特に側溝、排水溝の清掃、ポンプ等機能の回復

3. 福田町駅のバリアフリー化及び同駅周辺地域のまちづくり

- ・JR・仙台市並びに地元地域との連携あるスピード感をもった事業の推進

4. 海沿いのにぎわいづくり

- ・新浜・蒲生地区の自然と歴史の再生
- ・谷地橋(やけっぱし)及び新浜橋の新設

5. 震災メモリアル施設の検討

- ・蒲生北部・中野(伝承の丘)地区へのメモリアル施設の検討

6. 仙台貨物ターミナル駅の岩切・燕沢地区への移転事業

- ・自然環境及びまちづくりと一体化した事業の推進

松チャンは全国とびまわっています!

アクティブ市議活 道中記



① 経済環境委員会(11月)

名古屋市、京都市及び大阪市の取組み状況を視察。名古屋市は、「ナゴヤ イノベーターズ ガレージ」、「名古屋市環境学習センター エコパルなごや」。京都市は、農業生産法人「こと京都株式会社」。大阪市は、大阪川床「北浜テラス」を視察。いずれの都市においても、地域の強みを、これでもかと言うくらい徹底的に掘り起こしていること、またその事業を確実なものとするための核となる人材、いわゆる「よそ者」「ばか者」の存在があった。本市も他力本願ではいけない、知恵を絞る必要がある。



に教育委員会が市のスポーツを所管。名古屋市の強みとする13のプロスポーツチームによる「名古屋トップスポーツ連絡協議会」及び「地域ジュニアスポーツクラブ」による地域活性化の取組みが特徴。また、京都市は昨年从去年に至る、ラグビーワールドカップ、オリ・パラ、ワールドマスターズ2021の終了後を見据えた、一過性に終わらないような生涯スポーツの振興に先行・計画的に取り組んでいた。私から本市への提言予定の内容は、我が国の過度な学校中心の社会の営みの弊害をなくすこと。その一つとして「学校から部活を地域へ移すこと」。部活を地域に移すことで、教職員の多忙化や、いわゆるブラック部活等も改善され、子どもへの質の高い教育が行われ、地域も活性化すると確信する。当然、受け皿となるスポーツクラブ等の準備は必要となる。



② スポーツ振興調査特別委員会(2月)

名古屋市と京都市のスポーツ振興の取組み状況を視察。名古屋市は、20政令市中、相模原市と同様

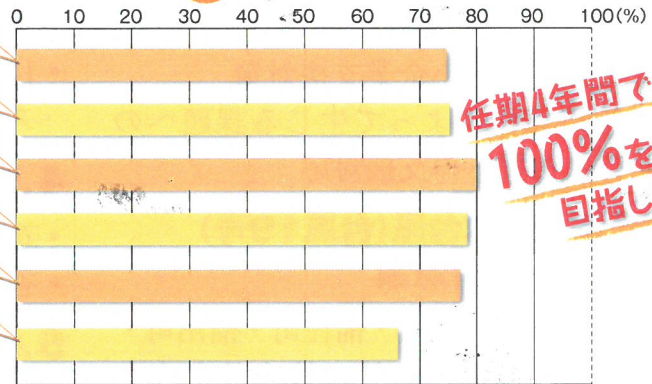
松本由男の

自己採点!

政務活動(公約)の進捗状況をお知らせします

安心・魅力あるまちづくり 6つのポイント

- 1 総合的に危機管理ができるまち
- 2 出産・保育・教育の充実したまち
- 3 子ども・高齢者・障がい者にやさしいまち
- 4 雇用が持続するまち
- 5 潤いのある活き活きしたまち
- 6 議会改革(通年議会、IT化等)



※詳細はホームページをご覧ください。

宮城野区内の新年度予定の主要な事業情報!

- 駅結節点整備検討調査……………福田町駅
- 都市計画街路整備……………元寺小路福室線外1線(五輪)
- 道路新設改良……………鍋沼線等
- 橋りょう維持補修……………日の出町14号線(1号橋)等
- 公園整備……………高砂中央公園等
- 鶴ヶ谷第2市営住宅団地……………再整備推進
- つるがや地域連携・活動マッチング……………鶴ヶ谷地区
- コミュニティ・センター大規模修繕……………東仙台、鶴巻
- コミュニティ・センター大規模修繕設計……………新田、燕沢
- 海岸公園整備……………蒲生地区
- 海辺のふる里づくり支援……………専門家派遣、活動助成、みんなの家運営
- 蒲生北部地区復興再整備……………土地の整理集約等による都市基盤の再整備

プロフィール

仙台市議会議員

松本 由男

略歴等

岩手県出身、防衛省定年退官、行政書士
総合危機管理士、防災士、東北大学大学院

現在

仙台市議会議員(宮城野区)
議会運営委員、経済環境委員
スポーツ振興調査特別委員
仙台市社会福祉審議委員
仙台市社会教育委員
仙台市図書館協議委員

主な災害派遣

阪神淡路大震災、地下鉄サリン
東日本大震災(宮城野区)

資格・免許

産業カウンセラー、認定心理士、
キャリアコンサルタント、FP 技能士、
調理師、大型特殊免許、けん引免許、
小型船舶免許、テニス公認指導員、
銃剣道錬士、書道など

大切にしている言葉

「不易流行」、「今このときを最良に生きる」



ご意見・ご要望を
お寄せください!

松本由男

検索



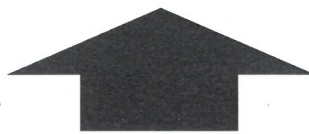
www.matsumoto-yoshio.com

yoshio@matsumoto-yoshio.com

https://www.facebook.com/matsumotoyoshiofan/

ご意見シート!! 必ず、お答えいたします!!

上記ホームページからの
メールでも受付いたしております。



FAX.022-
355-8645

お気軽に皆様の“生の声”をお聞かせ下さい。

〈ご意見・ご要望欄〉

.....

.....

.....

お名前

TEL
MAIL

FAX

ご住所

▶ FAX送信の際には、切り取りA4サイズでお送り下さい。